

入門

2023年度A1A2

レベル : 入門
スキル : 総合
開講期間 : 2023/ 11/ 30 - 2024/ 01/ 30
時間 : 13:00 - 14:45 火曜日
14:55 - 16:40 火曜日
13:00 - 14:45 木曜日
場所 : 火曜日 : 工学部8号館 88L 教室
木曜日 : 工学部8号館 88M 教室
学習目標 : 初級前半の文型を習得し、日常生活での基本的なコミュニケーションができる。
カタカナ、ひらがなの認識ができる。
対象 : はじめて日本語を勉強する人。短期滞在者対象。
テキスト : 『Basic Japanese for Students はかせ1』(スリーエーネットワーク)
評価 : 教室活動5%、課題15%、かなクイズ10%、語彙クイズ10%、中間試験20%、学期末試験25%、学期末口頭発表15%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース修了者には以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。
その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他 : 1. 単位3認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院3799-901-2, 学部FEN-JL4m05L1.
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
*【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」を受けてください。
担当 : 金 瑜眞 (キム ユジン) KIM Youjin, 中村 亜美 NAKAMURA Ami
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	11/ 30	木	オリエンテーション, L1, カタカナ (ア~サ行)
2	12/ 5	火	L1, 語彙クイズL1, カタカナ (タ~ハ行)
3	12/ 5	火	L2
4	12/ 7	木	L3, 語彙クイズL2&L3 締め切り カタカナ (マ~ワ行)
5	12/ 12	火	L4, 語彙クイズ L4 締め切り, カタカナ (特殊音), 課題1配布
6	12/ 12	火	L5
7	12/ 14	木	L5, 語彙クイズL5 締め切り, カタカナ復習, 課題1締切、課題2配布
8	12/ 19	火	L1-L5 復習, カタカナクイズ, 課題2締切
9	12/ 19	火	中間試験
10	12/ 21	木	L6, 語彙クイズ L6 締め切り, ひらがな (あ~さ行),課題3配布
11	12/ 26	火	L7, 語彙クイズ L7&L8 締め切り, ひらがな (た~は行), 中間試験点数通知, 課題3締切
12	12/ 26	火	L8(p.84まで)
13	12/ 28	木	冬休み
14	1/ 2	火	冬休み
15	1/ 2	火	冬休み

16	1/4	木	L8(p.87-88), L9, 語彙クイズ L9 締め切り, ひらがな(ま~わ行), 課題4配布
17	1/9	火	L11, 語彙クイズL11&12 締め切り, ひらがな(特殊音), 課題4締め切り, 課題5配布
18	1/9	火	L12(p.119まで)
19	1/11	木	L13, 語彙クイズL13 締め切り, ひらがな(復習), 課題5締切, 学期末口頭発表準備(Intro)
20	1/16	火	L14, 語彙クイズ L14 締め切り, ひらがなクイズ
21	1/16	火	学期末口頭発表 1st draft 締め切り
22	1/18	木	【休講】補講日
23	1/23	火	【休講】補講日
24	1/23	火	【休講】補講日
25	1/25	木	期末試験
26	1/30	火	学期末口頭発表 first draft Feedback 返却、発表準備(Final draft re-write, PPT, Rehearsal)
27	1/30	火	学期末口頭発表, Final draft締め切り

インテンシブ初級

2023年度A1A2

- レベル : 初級1 レベル
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
- 時間 : 08:30 - 10:15 月曜日
10:25 - 12:10 月曜日
08:30 - 10:15 水曜日
10:25 - 12:10 水曜日
10:25 - 12:10 木曜日
- 場所 : 月曜日・水曜日 : 工学部8号館 123教室
木曜日 : 工学部8号館 722教室
- 学習目標 : 入門レベルから初級前半(L1-22)の文型と語彙を習得し、総合的な日本語運用力を身につける。ひらがな・カタカナが書けるようになる。日本語能力試験N5相当の漢字を110字習得する。日常生活での基本的なコミュニケーションができる。
- 対象 : はじめて日本語を勉強する人
- テキスト : 『大地1 メインテキスト』(スリーエーネットワーク) 電子書籍あり*,
『大地1 文型説明と翻訳』(スリーエーネットワーク) 電子書籍あり*,
『にほんごチャレンジ かんじN4-5』(アスク)
*勉強のしやすさ、学習効率の観点から、紙媒体の教科書の購入を推奨します。
- 評価 : 教室活動5%、中間試験20%、学期末試験20%、学期末口頭発表10%、語彙クイズ5%、漢字クイズ5%、かなクイズ3%、文法クイズ10%、作文課題・中間発表12%、聴解課題5%、録音課題5%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位10認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院 3799-910-2、学部 FEN-JL4m17L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
7. (インテンシブ初級) 授業のスピードが速いため、十分な予習と復習が必要である。
*【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」を受けてください。
- 担当 : 大西 由美 ONISHI Yumi, 鈴木 恵理 SUZUKI Eri, 金 瑜眞 (キム ユジン) KIM Youjin
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/4	水	オリエンテーション, はじめましょう
2	10/4	水	L1, 語彙クイズL1
3	10/5	木	応用練習 (L1), Japanese Writing System, ひらがな1 (あ・か・が・さ・ざ)
4	10/9	月	祝日
5	10/9	月	祝日
6	10/11	水	L2, 語彙クイズL2, ひらがな2 (た・だ・な・は・ば・ぱ)
7	10/11	水	L2
8	10/12	木	応用練習 (L2), ひらがな3 (ま・や・ら・わ)

9	10/16	月	L3, 語彙クイズL3, ひらがな4(拗音、長音、撥音、促音、助詞「は」「を」)
10	10/16	月	L3
11	10/18	水	L4, 語彙クイズL4, ひらがなクイズ, 聴解課題 配布
12	10/18	水	L4
13	10/19	木	応用練習(L3&L4), カタカナ1(ア・カ・サ・ガ・ザ)
14	10/23	月	L5, 語彙クイズL5, カタカナ2(タ・ダ・ナ・ハ・パ・バ行), 聴解課題 締切
15	10/23	月	L5
16	10/25	水	L6, 語彙クイズL6, カタカナ3(マ・ヤ・ラ・ワ), 聴解課題 配布
17	10/25	水	L6
18	10/26	木	応用練習(L5&L6), カタカナ4(拗音・長音・撥音・促音)
19	10/30	月	L7, 語彙クイズL7, 聴解課題 締切, 作文課題 配布
20	10/30	月	L7
21	11/1	水	L8, L8語彙クイズ, カタカナクイズ, 作文課題 締切
22	11/1	水	L8
23	11/2	木	応用練習(L7&L8)
24	11/6	月	L9, L9語彙クイズ, 漢字(Intro&1-5), 作文課題 配布, 聴解課題 配布
25	11/6	月	L9
26	11/8	水	L10, L10語彙クイズ, 漢字(6-10), 録音課題 配付
27	11/8	水	L10
28	11/9	木	応用練習(L9&L10), Matome1, 作文課題 締切, 聴解課題 締切, 漢字クイズ(1-10)
29	11/13	月	L11, L11語彙クイズ, 漢字(11-15)
30	11/13	月	L11
31	11/15	水	L12, L12語彙クイズ, 漢字(16-20), 作文課題 配布, 録音課題 締切
32	11/15	水	L12
33	11/16	木	応用練習(L11&L12), 漢字クイズ(11-20), 中間発表導入
34	11/20	月	復習(L1-L12), 漢字(21-30), 作文課題 締切
35	11/20	月	中間発表
36	11/22	水	【休講】補講期間のため
37	11/22	水	【休講】補講期間のため
38	11/23	木	【休講】祝日, 漢字クイズ(21-30)
39	11/27	月	Matome 2, 漢字(31-35)
40	11/27	月	中間試験(L1-L12)
41	11/29	水	L13, L13語彙クイズ, 漢字(36-40), 聴解課題 配布
42	11/29	水	L13
43	11/30	木	応用練習(L13), 中間試験Feedback, 聴解課題 締め切り, 漢字クイズ(31-40)
44	12/4	月	L14, L14語彙クイズ, 漢字(41-45), 作文課題 配布
45	12/4	月	L14
46	12/6	水	L15, L15語彙クイズ, 辞書形クイズ, 漢字(46-50), 作文課題 締切
47	12/6	水	L15
48	12/7	木	応用練習(L14&L15), 漢字クイズ(41-50)
49	12/11	月	L16, L16語彙クイズ, て形クイズ, 作文課題 配布, 漢字(51-55)
50	12/11	月	L16
51	12/13	水	L17, L17語彙クイズ, 漢字(56-60), 聴解課題 配布
52	12/13	水	L17
53	12/14	木	応用練習(L16&L17), 漢字クイズ(51-60), 作文課題 締切, 聴解課題 締切
54	12/18	月	L18, L18語彙クイズ, ない形クイズ, 漢字(61-65), 録音課題 配付

55	12/ 18	月	L18
56	12/ 20	水	た形クイズ, 復習(L13-L18), 漢字 (66-70)
57	12/ 20	水	まとめ3
58	12/ 21	木	応用練習 (L18) , 漢字クイズ (61 - 70)
59	12/ 25	月	L19 , L19語彙クイズ,漢字(71-75) ,録音課題 締切
60	12/ 25	月	L19
61	12/ 27	水	L20 , 語彙クイズL20 , 普通形クイズ , 漢字 (76-80) , 作文課題 配布 , 期末口頭発表準備1:Introduction
62	12/ 27	水	L20
63	12/ 28	木	冬休み
64	1/ 1	月	冬休み
65	1/ 1	月	冬休み
66	1/ 3	水	冬休み
67	1/ 3	水	冬休み
68	1/ 4	木	応用練習 (L19&L20) , 漢字クイズ (71-80) ,作文課題 締切
69	1/ 8	月	祝日
70	1/ 8	月	祝日
71	1/ 10	水	L21 , L21語彙クイズ, 漢字 (81-90) , 聴解課題 配布 , 期末発表準備2:タイトル締切
72	1/ 10	水	L21
73	1/ 11	木	応用練習 (L21) , 漢字クイズ (81-90)
74	1/ 15	月	L22 , L22語彙クイズ, 漢字 (91-100),Listening Assignment-6 Due,期末発表準備3:1st draft 締め切り
75	1/ 15	月	L22
76	1/ 17	水	【休講】補講期間のため
77	1/ 17	水	【休講】補講期間のため
78	1/ 18	木	【休講】補講期間のため, 漢字クイズ (91-100)
79	1/ 22	月	まとめ4,漢字(101-105)
80	1/ 22	月	期末発表準備 4:1st draft Feedback return & 1st draft revision (re-write)
81	1/ 24	水	期末試験のための復習(L13-L22) (復習シート) , 漢字 (106-110)
82	1/ 24	水	期末試験(L1-L22)
83	1/ 25	木	期末発表準備5:Final draft提出・PPT確認、漢字クイズ (101 - 110)
84	1/ 29	月	期末発表準備6:リハーサル、Q&A練習
85	1/ 29	月	期末発表、final draft提出

初級1

2023年度A1A2

- レベル : 初級1 レベル
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
- 時間 : 08:30 - 10:15 月曜日
10:25 - 12:10 水曜日
10:25 - 12:10 金曜日
- 場所 : 工学部8号館 88L(月)、324B(水)、324C(金)
- 学習目標 : 入門レベルから初級前半(L1-12)の文型と語彙を習得し、総合的な日本語運用力を身につける。ひらがな・カタカナが書けるようになる。日本語能力試験N5相当の漢字を50字習得する。基本的なコミュニケーションができる。
- 対象 : はじめて日本語を勉強する人
- テキスト : 『大地1 メインテキスト』(スリーエーネットワーク)電子書籍あり*, 『大地1 文型説明と翻訳』(スリーエーネットワーク)電子書籍あり*,
*勉強のしやすさ、学習効率の観点から、紙媒体の教科書の購入を推奨します。
- 評価 : 教室活動5%、中間試験20%、学期末試験25%、中間口頭発表10%、学期末口頭発表10%、語彙クイズ5%、漢字クイズ5%、かなクイズ5%、文法クイズ5%、課題(聴解・録音)10%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。(その場合は評価の80%が成績に反映される)・クイズの追試は行わない
- その他 : 1. 単位6認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院3799-904-2, 学部FEN-JL4m25L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
*【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」を受けてください。
- 担当 : 金 瑜眞 (キム ユジン) KIM Youjin, 片岡 さゆり KATAOKA Sayuri, ハワード 文江 HOWARD Fumie, 鈴木 恵理 SUZUKI Eri, 藤井 明子 FUJII Akiko, 宮瀬 真理 MIYASE Mari, 牛山 和子 USHIYAMA Kazuko, 米谷 草子 KOMETANI Akiko
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/4	水	オリエンテーション, L0(はじめましよう), 教室内で使う日本語, オンラインサイトの紹介
2	10/6	金	L1(1,2,3), ひらがな(1) あ, か, が-行
3	10/9	月	祝日
4	10/11	水	L1 (4,5), ひらがな(2) さ, ざ, た, だ-行
5	10/13	金	L1 復習, L2-1, 語彙クイズL1, ひらがな(3) な, は, ば, ぱ-行
6	10/16	月	L2(2,3,4), 語彙クイズL2 (due), ひらがな(4) ま, や, ら, わ-行
7	10/18	水	L2(5,6,7)
8	10/20	金	L3(1,2), 語彙クイズL3 (due), ひらがな(5) 特殊音
9	10/23	月	L3(3,4), ひらがな復習
10	10/25	水	L4(1,2), 語彙クイズL4 (due), ひらがな復習
11	10/27	金	L4(3,4), ひらがなクイズ, 聴解課題 配布

12	10/30	月	L2&L3&L4(応用練習),L5 1-1,1-2,カタカナ(1) ア, カ, ガ, 長音, 聴解課題 締切
13	11/1	水	L5(1-3,2,3), 語彙クイズL5 (due), カタカナ(2)サ, タ, ザ, ダ-行
14	11/3	金	祝日
15	11/6	月	L5(4,5),カタカナ(3) ナ, ハ, バ, パ-行,録音課題 配布
16	11/8	水	L6(1,2,3), 語彙クイズL6 (due), カタカナ(4) マ, ヤ, ラ, ワ-行
17	11/10	金	L6(4,5), カタカナ(5) カタカナ特殊音, 聴解課題 配布
18	11/13	月	文法クイズ(動詞の活用),L5&L6 (応用練習), カタカナ復習, まとめ1(L1-L6),聴解課題 締切
19	11/15	水	中間試験のための復習(L1-L6) (復習シート), カタカナクイズ,録音課題 締切
20	11/17	金	中間試験 (L1-L6)
21	11/20	月	L7(1,2-1,2-2)、語彙クイズL7 (due),漢字Intro&L1#1-5
22	11/21	火	【金曜授業】L7(2-3,3),漢字L1#6-10
23	11/22	水	【休講】補講期間のため
24	11/24	金	【休講】
25	11/27	月	L7(4), 漢字クイズL1 (#1-10), 中間発表準備 (intro)
26	11/29	水	L8(1,2),語彙クイズL8 (due), 漢字L2#11-15
27	12/1	金	L8(3,4), 漢字L2#16-20,中間試験Feedback
28	12/4	月	L8(5), 漢字クイズL2 (#11-20), 中間発表
29	12/6	水	L7,L8(応用演習), 漢字L3#21-25
30	12/8	金	L9(1,2), 語彙クイズL9 (due), 漢字L3#26-30
31	12/11	月	L9(3,4),漢字クイズL3 (#21-30),聴解課題 配布
32	12/13	水	L10(1,2), 語彙クイズL10 (due), 漢字L4#31-35 ,聴解課題 締切
33	12/15	金	L10(3,4), 漢字L4#36-40,録音課題 配布
34	12/18	月	L9&L10(応用練習), 漢字クイズL4 (#31-40)
35	12/20	水	L11(1,2), VocabQuizL11 (due), 漢字L5#41-45
36	12/22	金	L11(3,4), 漢字L5#46-50 , Final Presentation preparation 1(Intro of Final Presentation), 録音課題 due, 聴解課題 配布
37	12/25	月	L11(5), L11(応用練習),漢字クイズL5 (#41-50),聴解課題 締切
38	12/27	水	L12(1), 漢字復習, 語彙クイズL12 (due), Final Presentation preparation 2(Title due)
39	12/29	金	冬休み
40	1/1	月	冬休み
41	1/3	水	冬休み
42	1/5	金	L12(2), Final Presentation preparation 3(1st draft due)
43	1/8	月	祝日
44	1/10	水	L12(3), L12(応用練習), 漢字まとめクイズL1-5(#1-50)
45	1/12	金	【休講】
46	1/15	月	Final Presentation preparation 4(1st draft feedback 返却 & Draft修正)
47	1/17	水	【休講】補講期間のため
48	1/19	金	文法クイズ(Adj Conjugation),まとめ2(L7-L12),Final Presentation preparation 5 (2nd draft 締切)
49	1/22	月	期末試験のための復習 (復習シート)
50	1/24	水	Final Presentation preparation 6(期末発表リハーサル、発音練習、PPT準備&締切)
51	1/26	金	期末試験(L1-12)
52	1/29	月	期末口頭発表

初級2

2023年度A1A2

- レベル : 初級
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
- 時間 : 10:25 - 12:10 月曜日
08:30 - 10:15 水曜日
- 場所 : 工学部8号館 88L(月) 88M(水)
- 学習目標 : 初級前半(L13-22)の文型と語彙を習得し、総合的な日本語運用力を身につける。日本語能力試験N5相当の漢字を60字習得する。日常生活での基本的なコミュニケーションができる。
- 対象 : 初級1の修了者、ひらがな・カタカナの読み書きができる人、またはCEFR A1.1相当
- テキスト : 『大地1 メインテキスト』(スリーエーネットワーク)電子書籍あり*, 『大地1 文型説明と翻訳』(スリーエーネットワーク)電子書籍あり*,
*勉強のしやすさ、学習効率の観点から、紙媒体の教科書の購入を推奨します。
- 評価 : 教室活動5%、中間試験20%、学期末試験20%、学期末口頭発表10%、語彙クイズ5%、漢字クイズ5%、文法クイズ15%、作文課題・中間発表15%、聴解課題5%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位4認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院3799-905-2、学部 FEN-JL4m35L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
*【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 金 瑜眞 (キム ユジン) KIM Youjin, 中村 亜美 NAKAMURA Ami, 東平 福美 HIGASHIHIRA Fukumi
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/4	水	オリエンテーション, レベルチェッククイズ
2	10/9	月	祝日
3	10/11	水	L13(1-2)
4	10/16	月	語彙クイズ(L13)、L13(3-4)、Listening&Dialogue、Reading&Writing、聴解課題1【配布】
5	10/18	水	語彙クイズ(L14)、L14(1-2)、漢字#51-55、聴解課題1【締切】
6	10/23	月	L14(3-4)、漢字#56-60
7	10/25	水	漢字クイズ(51-60)、L14(5)、L&D、R&W、作文課題1【配付】
8	10/30	月	文法クイズ(辞書形)、語彙クイズ(L15)、L15(1-3)
9	11/1	水	L15(4-5)、L&D、R&W、漢字#61-65、作文課題1【締切】
10	11/6	月	文法クイズ(て形)、語彙クイズ(L16)、L16(1-2)、漢字#66-70
11	11/8	水	漢字クイズ(#61-70)、L16(3-4)、L&D、R&W、作文課題2【配付】
12	11/13	月	語彙クイズ(L17)、L17(1-3)、漢字#71-75

13	11/ 15	水	文法クイズ(ない形)、L17(4)、L&D、R&W、漢字76-80、聴解課題2【配布】、作文課題2【締切】
14	11/ 20	月	漢字クイズ(#71-80)、復習(L13-17)、中間発表(作文課題)の説明、聴解課題2【締切】
15	11/ 22	水	【休講】補講日
16	11/ 27	月	中間試験(L13-17)
17	11/ 29	水	語彙クイズ(L18)、L18(1-3)、作文課題3【配付】
18	12/ 4	月	文法クイズ(た形)、L18(4)、L&D、漢字#81-85、中間発表(作文課題)
19	12/ 6	水	語彙クイズ(L19)、L19(1、2-1、2-2)、漢字#86-90、まとめ3、作文課題3【締切】
20	12/ 11	月	漢字クイズ(#81-90)、L19(2-3、2-4、3)、L&D、R&W
21	12/ 13	水	語彙クイズ(L20)、L20(1,2-1,2-2,2-3)、作文課題4【配付】
22	12/ 18	月	文法クイズ(普通形)、L20(2-4,2-5)、L&D、R&W、漢字#91-95
23	12/ 20	水	語彙クイズ(L21)、L21(1,2)、漢字#96-100、作文課題4【締切】、学期末口頭発表準備1(導入)
24	12/ 25	月	漢字クイズ(#91-100)、L21(3)、L&D、R&W、聴解課題3【配布】、学期末口頭発表準備2(タイトル【締切】)
25	12/ 27	水	語彙クイズ(L22)、L22(1-2)、漢字#101-105、聴解課題3【締切】
26	1/ 1	月	冬休み
27	1/ 3	水	冬休み
28	1/ 8	月	祝日
29	1/ 10	水	L22(3-4)、漢字106-110、学期末口頭発表準備3期末発表1st draft 締切
30	1/ 15	月	漢字クイズ(#101-110)、L22 L&D、R&W、まとめ4、学期末口頭発表準備4(First Draft返却&リライト)、聴解課題4【配布】
31	1/ 17	水	【休講】補講日
32	1/ 22	月	漢字まとめクイズ(#51-110)、復習、学期末口頭発表準備5(Final draft締切)、聴解課題4【締切】
33	1/ 24	水	学期末試験(L13-22)
34	1/ 29	月	期末発表

インテンシブ初級

2023年度A1A2

- レベル : 初級2 レベル
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
- 時間 : 08:30 - 10:15 火曜日
10:25 - 12:10 火曜日
08:30 - 10:15 木曜日
10:25 - 12:10 木曜日
- 場所 : 工学部5号館 55教室 (火) 8号館 123教室 (木)
- 学習目標 : 初級後半(L23-42)の文型と語彙を習得し、総合的な日本語運用力を身につける。日本語能力試験N4相当の漢字を200字習得する。さまざまな場面(研究室など)での基本的なコミュニケーションができる。
- 対象 : 初級2またはインテンシブ初級 の修了者、またはJLPT N5相当、CEFR A1.2 相当
- テキスト : 『大地2 メインテキスト』(スリーエーネットワーク)
『大地2 文型説明と翻訳』(スリーエーネットワーク)
『にほんごチャレンジ かんじN4-5』(アスク)
- 評価 : 教室活動5%、中間試験20%、学期末試験20%、口頭発表15%(中間口頭発表5%、期末口頭発表10%)、語彙クイズ5%、文法クイズ10%、漢字課題5%、作文課題10% 聴解課題10%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位8認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院 3799-911-2、学部 FEN-JL4n07L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
7. 授業のスピードが速いため、十分な予習と復習が必要である。
*【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 猪狩 美保 IGARI Miho, 米谷 章子 KOMETANI Akiko
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/3	火	オリエンテーション レベルチェック 復習 L23(1)
2	10/3	火	L23(1) 漢字L1(111-120)
3	10/5	木	L23(2,3) 語彙クイズL23
4	10/5	木	L23(2,3) 漢字L2(121-130)
5	10/10	火	L24 語彙クイズL24
6	10/10	火	L24 漢字L3(131-140) 作文課題
7	10/12	木	L25 語彙クイズL25 可能形クイズ 作文課題 提出
8	10/12	木	L25 漢字L4(141-150) 聴解課題
9	10/17	火	L26 語彙クイズL26 聴解課題 提出
10	10/17	火	L26 漢字L5(151-160)
11	10/19	木	L27 語彙クイズL27
12	10/19	木	L27 まとめ5 漢字復習L1-L5 漢字課題 (L1-L5)

13	10/ 24	火	L28 語彙クイズL28 漢字課題 (L1-L5)提出
14	10/ 24	火	L28 漢字L6(161-170)
15	10/ 26	木	L29 語彙クイズL29
16	10/ 26	木	L29 漢字L7(171-180) 作文課題 聴解課題
17	10/ 31	火	L30 語彙クイズL30 作文課題 & 聴解課題 提出
18	10/ 31	火	L30 漢字L8(181-190)
19	11/ 2	木	L31 語彙クイズL31 意向形クイズ
20	11/ 2	木	L31 漢字L9(191-200) 中間口頭発表導入
21	11/ 7	火	L32 語彙クイズL32
22	11/ 7	火	L32 漢字L10(201-210) 漢字課題 (L6-L10)
23	11/ 9	木	まとめ6 漢字課題 (L6-L10)提出
24	11/ 9	木	復習(L23-L32)
25	11/ 14	火	中間試験(L23-L32)
26	11/ 14	火	中間口頭発表
27	11/ 16	木	L33 語彙クイズL33
28	11/ 16	木	L33 漢字L11(211-220)
29	11/ 21	火	休講(金曜授業振替のため)
30	11/ 21	火	休講(金曜授業振替のため)
31	11/ 23	木	祝日
32	11/ 23	木	祝日
33	11/ 28	火	中休み
34	11/ 28	火	中休み
35	11/ 30	木	L34 語彙クイズL34 条件形クイズ 中間試験フィードバック
36	11/ 30	木	L34 漢字L12(221-230)
37	12/ 5	火	L35 語彙クイズL35
38	12/ 5	火	L35 漢字L13(231-240)
39	12/ 7	木	L36 語彙クイズL36
40	12/ 7	木	L36 漢字L14(241-250) 作文課題
41	12/ 12	火	L37 語彙クイズL37 受身形クイズ 作文課題 提出
42	12/ 12	火	L37 漢字L15(251-260) 漢字課題 (L11-L15) 聴解課題
43	12/ 14	木	まとめ7 漢字課題 (L11-L15)提出 聴解課題 提出
44	12/ 14	木	復習 漢字L16(261-270)
45	12/ 19	火	L38 語彙クイズL38
46	12/ 19	火	L38 漢字L17(271-280)
47	12/ 21	木	L39 語彙クイズL39 命令形・禁止形クイズ
48	12/ 21	木	L39 漢字L18(281-290) 聴解課題
49	12/ 26	火	L40 語彙クイズL40 聴解課題 提出
50	12/ 26	火	L40 漢字L19(291-300) 学期末口頭発表導入 作文課題
51	12/ 28	木	冬休み
52	12/ 28	木	冬休み
53	1/ 2	火	冬休み
54	1/ 2	火	冬休み
55	1/ 4	木	L41(1-4) 語彙クイズL41 使役形クイズ 作文課題 提出
56	1/ 4	木	L41(1-4) 漢字L20(301-310) 漢字課題 (L16-L20)
57	1/ 9	火	L41(5, 6) 学期末口頭発表準備 発表原稿の書き直し 漢字課題 (L16-L20)提出
58	1/ 9	火	L41(5, 6)

59	1/11	木	L42 語彙クイズL42 尊敬語クイズ
60	1/11	木	L42
61	1/16	火	まとめ8 復習 謙譲語クイズ
62	1/16	火	学期末口頭発表準備 第二稿提出
63	1/18	木	休講（補講期間のため）
64	1/18	木	休講（補講期間のため）
65	1/23	火	休講（補講期間のため）
66	1/23	火	休講（補講期間のため）
67	1/25	木	期末試験
68	1/25	木	学期末口頭発表リハーサル PPT提出
69	1/30	火	学期末口頭発表
70	1/30	火	学期末試験フィードバック

初級3

2023年度A1A2

- レベル : 初級
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
- 時間 : 10:25 - 12:10 火曜日
10:25 - 12:10 金曜日
- 場所 : 工学部8号館 324B教室
- 学習目標 : 初級後半(L23-32)の文型と語彙を習得し、総合的な日本語運用力を身につける。日本語能力試験N4相当の漢字を100字習得する。さまざまな場面(研究室など)での基本的なコミュニケーションができる。
- 対象 : 初級2またはインテンシブ初級 の修了者、またはJLPT N5相当、CEFR A1.2相当
- テキスト : 『大地2 メインテキスト』(スリーエーネットワーク)
『大地2 文型説明と翻訳』(スリーエーネットワーク)
- 評価 : 教室活動5%、中間試験20%、期末試験20%、期末口頭発表15%、語彙クイズ5%、漢字課題10%、文法クイズ5%、聴解課題5%、作文課題15%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位4認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院(3799-908-2)、学部(FEN-JL4n15L1),
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 佐藤 瑞恵 SATO Mizue, 猪狩 美保 IGARI Miho, 東平 福美 HIGASHIHIRA Fukumi, 米谷 章子 KOMETANI Akiko
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 3	火	オリエンテーション, レベルチェッククイズ
2	10/ 6	金	復習(Dictionary-form, Te-form & Nai-Form), L23Vocab.
3	10/ 10	火	L23.1, 漢字(#111-115), Vocab.Quiz インポート
4	10/ 13	金	L23.2-3, Listening&Dialogue, Reading&Writing, 漢字(#116-120), 作文課題 (L23)
5	10/ 17	火	L24 Vocab.Quiz Due, L24.1-2, 漢字(#121-125), 作文課題 (L23)提出
6	10/ 20	金	L24.3-4, L&D, R&W, 漢字(#126-130)
7	10/ 24	火	L25 Vocab.Quiz Due, 文法クイズ(可能形), L25.1-2
8	10/ 27	金	L25.3-4, L&D, R&W, 漢字(#131-135), 聴解課題
9	10/ 31	火	L26 Vocab.Quiz Due, L26.1-2, 漢字(#136-140), 聴解課題 締切
10	11/ 3	金	祝日
11	11/ 7	火	L26.3, L&D, R&W, 漢字(#141-145), 作文課題 (L25&26)
12	11/ 10	金	L27 Vocab.Quiz Due, L27.1, 漢字(#146-150), 作文課題 (L25&26)提出
13	11/ 14	火	L27.2-3, L&D, R&W, 漢字(#151-155), 作文課題 (L27)
14	11/ 17	金	まとめ5, 復習, 漢字(#156-160), 漢字課題 , 作文課題 (L27)提出

15	11/ 21	火	【金曜授業】中間試験(L23-27)
16	11/ 24	金	休講（駒場祭）
17	11/ 28	火	中休み
18	12/ 1	金	L28 Vocab.Quiz Due, L28.1,4, 漢字(#161-165), 漢字課題 提出
19	12/ 5	火	L28.2-3, L&D, R&W, 漢字(#166-170), 中間試験フィードバック
20	12/ 8	金	L29 Vocab.Quiz Due, L29.1-2, 漢字(#171-175)
21	12/ 12	火	L29.3-4, L&D, R&W, 漢字(#176-180), 聴解課題
22	12/ 15	金	L30 Vocab. Quiz Due, L30.1-2, 漢字(#181-185), 聴解課題 締切
23	12/ 19	火	L30.3, L&D, R&W, 作文課題 (L30)
24	12/ 22	金	L31 Vocab.Quiz Due, 文法クイズ(意向形), L31.1-3, 漢字(#186-190), 作文課題 (L30) 提出
25	12/ 26	火	L31.4-5, L&D, R&W, 漢字(#191-195), 期末口頭発表イントロ
26	12/ 29	金	冬休み
27	1/ 2	火	冬休み
28	1/ 5	金	L32 Vocab.Quiz Due, L32.1-2, 漢字(#196-200), 期末口頭発表タイトル提出
29	1/ 9	火	L32.3, L&D, R&W, 漢字(#201-205), 期末口頭発表 1st draft 提出
30	1/ 12	金	休講（共通テスト）
31	1/ 16	火	まとめ6, 復習, 漢字(#206-210), 漢字課題 , 期末口頭発表 draft修正(2nd draft)
32	1/ 19	金	期末口頭発表練習, PPT締切, 漢字課題 提出
33	1/ 23	火	休講（補講期間のため）
34	1/ 26	金	期末試験(L23-32)
35	1/ 30	火	期末口頭発表、期末試験フィードバック

初級4

2023年度A1A2

- レベル : 初級2 レベル
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
- 時間 : 08:30 - 10:15 火曜日
08:30 - 10:15 金曜日
- 場所 : 工学部8号館 324B
- 学習目標 : 初級後半(L33-42)の文型と語彙を習得し、総合的な日本語運用力を身につける。日本語能力試験N4相当の漢字を100字習得する。さまざまな場面(研究室など)での基本的なコミュニケーションができる。
- 対象 : 初級3の修了者、またはJLPT N5相当、CEFR A2.1相当
- テキスト : 『大地2 メインテキスト』(スリーエーネットワーク)
『大地2 文型説明と翻訳』(スリーエーネットワーク)
- 評価 : 教室活動5%、中間試験20%、期末試験20%、期末口頭発表10%、語彙クイズ5%、漢字クイズ5%、文法クイズ12%、作文課題13%、聴解課題10%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
 - 1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
 - ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
 - ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位4認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院3799-909-2、学部FEN-JL4n25L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
* 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 佐藤 瑞恵 SATO Mizue, 猪狩 美保 IGARI Miho, 東平 福美 HIGASHIHIRA Fukumi, ハワード 文江 HOWARD Fumie
- nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 3	火	Orientation, Level check Quiz
2	10/ 6	金	Review, L33 Vocabulary introduction
3	10/ 10	火	L33.1(1-1 ~ 1-7), L33 Vocab.quiz(trial)
4	10/ 13	金	L33.1(1-8)&2, Listening & Dialogue, 漢字(211-215)
5	10/ 17	火	L34.1&2, L34 Vocab.quiz, 文法クイズ1(条件形), 漢字(216-220)
6	10/ 20	金	L34.3&4, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(211-220), 漢字(221-225)
7	10/ 24	火	L35.1&2, L35 Vocab.quiz, 漢字(226-230)
8	10/ 27	金	L35.3&4, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(221-230), 漢字(231-235), 作文課題
9	10/ 31	火	L36.1&2, L36 Vocab.quiz, 漢字(236-240), 作文課題 提出
10	11/ 3	金	祝日
11	11/ 7	火	L36.3&4, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(231-240), 漢字(241-245), 作文課題
12	11/ 10	金	L37.1&2, L37 Vocab.quiz, 文法クイズ2(受身形), 漢字(246-250), 作文課題 提出, 聴解課題 (L37)

13	11/ 14	火	L37.3, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(241-250), 漢字(251-255)
14	11/ 17	金	まとめ7, Review, 漢字(256-260), 聴解課題 (L37)締切
15	11/ 21	火	【金曜授業】中間試験(L33-37)
16	11/ 24	金	休講 (駒場祭)
17	11/ 28	火	中休み
18	12/ 1	金	L38.1&2, L38 Vocab.quiz, 漢字クイズ(251-260)
19	12/ 5	火	L38.3&4, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字(261-265), 作文課題
20	12/ 8	金	L39.1&2, L39 Vocab.quiz, 文法クイズ3(命令形・禁止形), 漢字(266-270), 作文課題 提出, 聴解課題 (L39)
21	12/ 12	火	L39.3, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(261-270), 漢字(271-275)
22	12/ 15	金	L40.1&2, L40 Vocab.quiz, 漢字(276-280), 聴解課題 (L39)締切
23	12/ 19	火	L40.3&4, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(271-280), 漢字(281-285)
24	12/ 22	金	L41.1&2&3, L41 Vocab.quiz, 文法クイズ4(使役形), 漢字(286-290), Final Presentation introduction
25	12/ 26	火	L41.4&5&6, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(281-290), 漢字(291-295), 作文課題 , Final Presentation Title & Outline Deadline
26	12/ 29	金	冬休み
27	1/ 2	火	冬休み
28	1/ 5	金	L42.1&2, L42 Vocab.quiz, 文法クイズ5(尊敬動詞), 漢字(296-300), 作文課題 提出, Final Presentation Outline Return, 聴解課題 (L42)
29	1/ 9	火	L42.3, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(291-300), 漢字(301-305), Final Presentation 1st Draft Deadline
30	1/ 12	金	休講 (共通テスト)
31	1/ 16	火	まとめ8, 文法クイズ6(謙譲動詞), 復習1, 漢字(306-310), Final Presentation 1st Draft Return & Rewrite 2nd Draft, 聴解課題 (L42)締切
32	1/ 19	金	復習2, 漢字クイズ(301-310), Final Presentation 2nd Draft Deadline, Presentation Practice(Rehearsal), PPTcheck
33	1/ 23	火	休講 (補講期間のため)
34	1/ 26	金	期末試験(L33-42)
35	1/ 30	火	期末発表

中級1 総合

2023年度A1A2

- レベル : 中級1 レベル
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
- 時間 : 08:30 - 10:15 火曜日
10:25 - 12:10 木曜日
- 場所 : 工学部5号館 54 (火)、8号館 88M (木)
- 学習目標 : 日常生活における場面で対応可能な日本語運用力を身につけることを目指す。授業では、身近な話題を取り上げ、初中級レベルの文型・語彙を用いながら、読む、聞く、書く、話すの4技能をバランスよく習得できる活動を行う。
- 対象 : 初級4、インテンシブ初級2 コースの修了者、またはJLPT N4相当、CEFR A2.2相当
- テキスト : 『中級へ行こう 日本語の文型と表現55 第2版』(スリーエーネットワーク)
- 評価 : 教室活動10%、課題20%、作文10%、中間試験20%、期末試験20%、期末口頭発表20%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位4認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院3799-921-2、学部 FEN-JL4c05L1。
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 牛山 和子 USHIYAMA Kazuko, ハワード 文江 HOWARD Fumie, 内田 あゆみ UCHIDA Ayumi, 中村 亜美 NAKAMURA Ami
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 3	火	・オリエンテーション (JLCSE+コースオリエンテーション) ・レベルチェッククイズ
2	10/ 5	木	第2課-1
3	10/ 10	火	第2課-2
4	10/ 12	木	第2課-3
5	10/ 17	火	第3課-1
6	10/ 19	木	第3課-2、作文1(L3)アナウンス
7	10/ 24	火	第3課-3
8	10/ 26	木	第4課-1、作文1(L3)提出
9	10/ 31	火	第4課-2
10	11/ 2	木	第4課-3
11	11/ 7	火	第5課-1、作文1リライト提出
12	11/ 9	木	第5課-2
13	11/ 14	火	第5課-3、復習 (L2,3,4)、作文発表会
14	11/ 16	木	中間試験 (L2-L5)

15	11/ 21	火	【休講】金曜授業振替のため
16	11/ 23	木	【祝日】
17	11/ 28	火	【中休み】
18	11/ 30	木	第6課-1 期末口頭発表準備 (1)
19	12/ 5	火	第6課-2
20	12/ 7	木	第6課-3、作文2(L6) アナウンス
21	12/ 12	火	第7課-1 期末口頭発表準備 (2)
22	12/ 14	木	第7課-2、作文2(L6)提出
23	12/ 19	火	第7課-3
24	12/ 21	木	第8課-1 期末口頭発表準備 (3)
25	12/ 26	火	第8課-2
26	12/ 28	木	【冬休み】
27	1/ 2	火	【冬休み】
28	1/ 4	木	第8課-3
29	1/ 9	火	第9課-1 期末口頭発表準備 (4)
30	1/ 11	木	第9課-2 期末口頭発表準備 (5)
31	1/ 16	火	第9課-3
32	1/ 18	木	【休講】補講
33	1/ 23	火	【休講】補講
34	1/ 25	木	期末口頭発表
35	1/ 30	火	期末試験 (L6-9)

中級1 聴解

2023年度A1A2

- レベル : 中級1 レベル
スキル : 聴解
開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
時間 : 08:30 - 10:15 木曜日
場所 : 工学部8号館 88L
学習目標 : 初級文法を復習しながら、聴解・会話能力の向上を目指す。授業では、聴解問題、グループ活動、ディスカッションを行う。
対象 : 初級4、インテンシブ初級2コースの修了者、またはJLPT N4相当、CEFR A2.2相当
テキスト : 『5分でできるにほんご音の聞きわけトレーニング』(スリーエーネットワーク)、
『<テーマ別> 中級までに学ぶ日本語 初中級ブリッジ教材』(研究社)
評価 : 教室活動10%、中間試験20%、期末試験20%、課題40%、クイズ10%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。
その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院3799-922-2、学部FEN-JL4o15L1
2. 修了証は成績がC以上のnoncreditの学生で希望者にのみ発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。

*【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
担当 : 内田 あゆみ UCHIDA Ayumi
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/5	木	レベルチェックテスト、オリエンテーション 「音の聞きわけ」はじめるまえに
2	10/12	木	「音の聞きわけ」1,2,3 「ブリッジ」L2
3	10/19	木	「音の聞きわけ」4,5,まとめ1 「ブリッジ」L3
4	10/26	木	「音の聞きわけ」クイズ 「音」6,7 「ブリッジ」L4
5	11/2	木	「音の聞きわけ」8,9,まとめ2 「ブリッジ」L5
6	11/9	木	「音の聞きわけ」クイズ 「ブリッジ」L6
7	11/16	木	中間試験
8	11/23	木	祝日
9	11/30	木	「音の聞きわけ」10,11 「ブリッジ」L7
10	12/7	木	「音の聞きわけ」12,13 「ブリッジ」L8
11	12/14	木	「音の聞きわけ」14,まとめ3 「ブリッジ」L9
12	12/21	木	「音の聞きわけ」クイズ 「音」15,16 「ブリッジ」L10
13	12/28	木	冬休み
14	1/4	木	「音の聞きわけ」まとめ4 「ブリッジ」L11
15	1/11	木	「音の聞きわけ」クイズ 「ブリッジ」L12

16	1/18	木	休講【補講期間のため】
17	1/25	木	期末試験

中級1 会話

2023年度A1A2

- レベル : 中級1 レベル
- スキル : 会話
- 開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
- 時間 : 10:25 - 12:10 火曜日
- 場所 : 工学部8号館 123教室
- 学習目標 : 初級文法を復習しながら、日常生活場面での会話運用能力を向上させる。授業内外で積極的に会話実践を行う。
- 対象 : 初級4、インテンシブ初級2コースの修了者、またはJLPT N4相当、CEFR A2.2相当
- テキスト : 『会話に挑戦 中級前期からの日本語ロールプレイ』(スリーエーネットワーク)
- 評価 : 教室活動10%、語彙事前課題10%、中間試験25%、期末試験25%、スクリプト録音課題20%、スピーチ10%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。
その場合、評価の80%が成績に反映される。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院3799-923-2、学部FEN-JL4o25L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
7. 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 金 瑜眞 (キム ユジン) KIM Youjin, 内田 あゆみ UCHIDA Ayumi
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/3	火	オリエンテーション, 自己紹介, レベルチェックテスト
2	10/10	火	L3, 課題 配布
3	10/17	火	L4, 課題 スクリプト提出
4	10/24	火	L8, 課題 ビデオ提出
5	10/31	火	L11, 課題 配布
6	11/7	火	L12, 課題 スクリプト提出
7	11/14	火	中間試験, 課題 ビデオ提出
8	11/21	火	【休講】火曜振替授業のため
9	11/28	火	【休講】中休み
10	12/5	火	L13, 課題 配布
11	12/12	火	L15, 課題 スクリプト提出
12	12/19	火	L17, 課題 ビデオ提出
13	12/26	火	L20, 課題 配布
14	1/2	火	冬休み
15	1/9	火	L21, 課題 スクリプト提出
16	1/16	火	復習、期末試験の準備、課題 ビデオ提出

17	1/23	火	【休講】補講期間のため
18	1/30	火	期末試験

中級1 専門読解

2023年度A1A2

- レベル : 中級
スキル : 読解
開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
時間 : 08:30 - 10:15 水曜日
場所 : 工学部8号館 88L教室
学習目標 : 科学技術分野の日本語の読解力向上と、専門的な語彙の習得を目指す。
授業では、東京大学で研究している科学技術についての文章を読み、重要な文型・表現を勉強しながら、読む力を中心に、聴く力、書く力を伸ばすことが目的である。理工系の専門的な勉強や研究に進む前に、基礎的な科学技術の日本語を学習することができる。
- 対象 : 初級4、インテンシブ初級2コースの修了者、または JLPT N4 相当、CEFR A2.2 相当
- テキスト : オリジナル教材
- 評価 : 教室活動 15%、中間試験 20%、期末試験 20%、漢字・語彙クイズ 15%、課題(クイズ) 15%、課題(短作文・要旨) 15%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
 - 1)出席率70%以上 2)学期末試験もしくは課題を受験
 - ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
 - ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位2認定(ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院3799-924-2、学部FEN-JL4o35L1
2. 修了証は成績が C 以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30 分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3 回の遅刻または早退は 1 回の欠席とみなす。
5. 第 1 週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 猪狩 美保 IGARI Miho
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 4	水	オリエンテーション、レベルチェック
2	10/ 11	水	人型ロボット
3	10/ 18	水	道路の渋滞予測 語彙・漢字クイズ
4	10/ 25	水	スマートグラスで道案内 語彙・漢字クイズ
5	11/ 1	水	味と食感を決める酵素 語彙・漢字クイズ
6	11/ 8	水	料理を作りながらスマートフォンの充電ができる? 語彙・漢字クイズ
7	11/ 15	水	中間試験
8	11/ 22	水	休講(補講日のため)
9	11/ 29	水	都市インフラとしての浄水処理 語彙・漢字クイズ
10	12/ 6	水	航空機の事故を減らすために 語彙・漢字クイズ
11	12/ 13	水	自動車材料の軽量化とマルチマテリアル化 語彙・漢字クイズ
12	12/ 20	水	超伝導とリニアモーターカー 語彙・漢字クイズ
13	12/ 27	水	食品の産地を確かめる方法 語彙・漢字クイズ

14	1/3	水	冬休み
15	1/10	水	3Dメガネ 語彙・漢字クイズ
16	1/17	水	休講（補講日のため）
17	1/24	水	期末試験

中級1 文章

2023年度A1A2

- レベル : 中級1 レベル
- スキル : 文章
- 開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
- 時間 : 10:25 - 12:10 月曜日
- 場所 : 工学部8号館 722教室
- 学習目標 : 正しい日本語作文のルールを学ぶ活動を通し、中級前半レベルの語彙・表現・文法・文型を習得する。また、適切な書き言葉と文体を使用し、身近なトピックについて読み手に伝わる約400字の文章が書ける能力を養成する。
- 対象 : 初級4、インテンシブ初級2 コースの修了者、またはJLPT N4相当、CEFR A2.2相当
- テキスト : 「おしゃべりしながら書くことを楽しむ中級作文」(凡人社)
- 評価 : 作文活動10%、課題作文45%、中間試験20%、期末試験20%、参加度5%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可)UTAS コード : 大学院(3799-925-2)、学部(FEN-JL4o45L1).
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- *【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 佐藤 瑞恵 SATO Mizue
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/9	月	祝日
2	10/16	月	レベルチェックテスト、オリエンテーション、
3	10/23	月	L1、メールの書き方、
4	10/30	月	L1、作文課題
5	11/6	月	L2、
6	11/13	月	L2、L3、作文課題
7	11/20	月	L3、作文課題
8	11/27	月	中間試験(L1~3)
9	12/4	月	中間試験フィードバック、L4
10	12/11	月	L4、作文課題
11	12/18	月	L5、
12	12/25	月	L5、作文課題
13	1/1	月	祝日
14	1/8	月	祝日
15	1/15	月	L6、
16	1/22	月	L6、作文課題

17	1/29	月	期末試験(L4~6)
----	------	---	------------

中級2 総合

2023年度A1A2

- レベル : 中級2 レベル
スキル : 総合
開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
時間 : 10:25 - 12:10 火曜日
08:30 - 10:15 金曜日
場所 : 工学部5号館 54 (火)、8号館 722(金)
学習目標 : 大学や日常生活における様々な場面で対応可能な日本語運用力を身につけることを目指す。授業では、一般的な事柄を取り上げ、中級前半レベルの文型・語彙を用いながら、読む、聞く、書く、話すの4技能をバランスよく習得できる活動を行う。
対象 : 中級 総合コースの修了者、またはJLPT N3相当、CEFR B1相当
テキスト : 『中級を学ぼう 日本語の文型と表現56 中級前期 第2版』
(スリーエーネットワーク)
テキストは緑色の表紙です。
評価 : 教室活動10% 語彙クイズ10% 漢字課題5% リスニング課題5% 作文課題30% 中間試験20% 期末試験20%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他 : 1. 単位4認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可 UTAS コード: 大学院3799-937-2、学部FEN-JL4p06L1。
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容は変わる可能性がある。

【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
担当 : 牛山 和子 USHIYAMA Kazuko, 宮瀬 真理 MIYASE Mari, 大西 由美 ONISHI Yumi, 片岡 さゆり KATAOKA Sayuri
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/3	火	オリエンテーション レベルチェッククイズ
2	10/6	金	第1課-1
3	10/10	火	第1課-2 クイズ(DUE): 語彙 L1
4	10/13	金	第1課-3
5	10/17	火	第2課-1 クイズ(DUE): 語彙 L2 クイズ(DUE): 漢字 L1、聴解 L1
6	10/20	金	第2課-2
7	10/24	火	第3課-1 クイズ(DUE): 漢字 L2、聴解 L2 クイズ(DUE): 語彙 L3 課題-1(作文 1st Draft DUE)
8	10/27	金	第3課-2
9	10/31	火	第3課-3

10	11/3	金	祝日
11	11/7	火	第4課-1 クイズ(DUE): 語彙 L4 クイズ(DUE): 漢字 L3、聴解 L3 ・課題-1(作文 Final Draft DUE)
12	11/10	金	第4課-2
13	11/14	火	復習 (L1, L2, L3, L4) クイズ(DUE): 漢字 L4、Listening L4
14	11/17	金	中間試験
15	11/21	火	教科書「プラスアルファ」の学習 * 金曜日授業振替日
16	11/24	金	【休講】 駒場祭
17	11/28	火	中休み
18	12/1	金	第5課-1 クイズ(DUE): 語彙 L4
19	12/5	火	第5課-2
20	12/8	金	第6課-1 クイズ(DUE): 語彙 L6、漢字 L5、聴解 L5 ・課題-2 (作文 2 1st Draft DUE)
21	12/12	火	第6課-2
22	12/15	金	L5、L6 復習
23	12/19	火	第8課-1 クイズ(DUE): 語彙 L8、漢字 L6、Listening L6 ・課題-2 (作文 2 Final Draft & PPT DUE)
24	12/22	金	作文2 発表
25	12/26	火	第8課-2 クイズ(DUE): 漢字 L8、聴解 L8
26	12/29	金	冬休み
27	1/2	火	冬休み
28	1/5	金	第7課-1 クイズ(DUE): 語彙 L7
29	1/9	火	ディスカッション
30	1/12	金	【休講】 大学共通テスト
31	1/16	火	第7課-2 ・課題-3 (作文 3 DUE)
32	1/19	金	第7課-3
33	1/23	火	【休講】 補講期間のため
34	1/26	金	総復習 クイズ(DUE): 漢字 L7、聴解 L7
35	1/30	火	期末試験 (L5, L6, L7, L8)

中級2 聴解

2023年度A1A2

- レベル : 中級
スキル : 聴解
開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
時間 : 08:30 - 10:15 水曜日
場所 : 工学部8号館 88M
学習目標 : 大学や日常生活における様々な場面で対応可能な中級の日本語運用力を身につけることを目指す。授業では主に大学での講義や会議、研究発表を聞く力を養う練習を行い、聞くだけでなく、聞いたことを要約する活動を行う。
対象 : 中級I聴解コースの修了者、またはJLPT N3相当、CEFR B1相当
テキスト : 『留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ聴解 [中級] 』（スリーエーネットワーク）
評価 : 教室活動20%, クイズ10%, 課題30%, 中間試験20%, 期末試験20%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他 : 1.単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院3799-932-2, 学部 FEN-JL4p15L1,
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。

*【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
担当 : 片岡 さゆり KATAOKA Sayuri
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 4	水	オリエンテーション,L2信号の話
2	10/ 11	水	L1富士山
3	10/ 18	水	L3隠れキリシタン、L1クイズ
4	10/ 25	水	L4水族館、L3クイズ、課題 L5 イントロ
5	11/ 1	水	L6東京の温泉、L4クイズ
6	11/ 8	水	L7失敗学、L6クイズ、課題 DUE
7	11/ 15	水	中間試験
8	11/ 22	水	休講（補講日）
9	11/ 29	水	L8 札幌のお祭り、要約課題L.8、課題 L10イントロ
10	12/ 6	水	L9 津軽三味線、L8クイズ、要約課題L.9
11	12/ 13	水	L11 アクセント、L9クイズ、課題 DUE
12	12/ 20	水	L12からくり人形、L11クイズ、要約課題L.12
13	12/ 27	水	L13四つ葉のクローバー、L12クイズ、課題 L15イントロ
14	1/ 3	水	冬休み
15	1/ 10	水	L14長寿の理由、L13クイズ 課題 DUE

16	1/17	水	休講(補講日)
17	1/24	水	期末試験

中級2 会話

2023年度A1A2

- レベル : 中級2 レベル
スキル : 会話
開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
時間 : 08:30 - 10:15 月曜日
場所 : 工学部8号館 722教室
学習目標 : 大学や日常生活における様々な会話において対応可能な中級の運用能力（聞く・話す）を身につけることを目指す。授業では主にロールプレイ練習を中心に、自然な日本語を使ったコミュニケーション能力を養う活動を行う。
- 対象 : 中級1会話コースの修了者、またはJLPT N3相当、CEFR B1相当
テキスト : 『新版ロールプレイで学ぶ中級から上級への日本語会話』(凡人社)
評価 : 授業内評価15%, 中間試験30%, 期末試験30%, 課題15%, スピーチ5%, 参加度5%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率 70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
 - ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。
A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
 - ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可)
UTAS コード : 大学院(3799-933-2)、学部(FEN-JL4p25L1)
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- * 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 佐藤 瑞恵 SATO Mizue, 東平 福美 HIGASHIHIRA Fukumi
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 9	月	祝日
2	10/ 16	月	オリエンテーション、L1、レベルチェックテスト
3	10/ 23	月	L1, L2
4	10/ 30	月	L2, L3
5	11/ 6	月	L3, 課題1 (締め切り: 11/13)
6	11/ 13	月	L4, 課題1 提出日
7	11/ 20	月	L4
8	11/ 27	月	中間口頭試験 (ロールプレイ L1-4)
9	12/ 4	月	L5
10	12/ 11	月	L5, 課題2 (締め切り: 12/18)
11	12/ 18	月	L5, L6, 課題2 提出日

12	12/ 25	月	L6, 課題3 (締め切り: 1/15)
13	1/ 1	月	祝日
14	1/ 8	月	祝日
15	1/ 15	月	L6, L7, 課題3 提出日
16	1/ 22	月	L7
17	1/ 29	月	期末口頭試験 (ロールプレイ L5-7)

中級2 読解

2023年度A1A2

- レベル : 中級2
スキル : 読解
開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
時間 : 13:00 - 14:45 金曜日
場所 : 工学部8号館 88M教室
学習目標 : 多面的な読みの力を身につけるため、様々なジャンルの文章を読む。学習した文法の復習と、語彙の強化をはかり、読解能力の向上を目指す。
対象 : 中級1読解コースの修了者、またはJLPT N3相当、CEFR B1相当
テキスト : 『留学生のための読解トレーニング(読む力がアップする15のポイント)』(凡人社)
評価 : 教室活動15%, 語彙クイズ10%, 課題10%, 中間試験25%, 期末試験25%, 多読・口頭発表15%。
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他 : 1. 単位(2)認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可)
UTAS コード: 大学院3799-934-2,, 学部 FEN-JL4p35L1,
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
担当 : 米谷 章子 KOMETANI Akiko
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 6	金	レベルチェックテスト、オリエンテーション、単語、多読
2	10/ 13	金	L1語のまとめりをとらえましょう p.2、多読
3	10/ 20	金	L1語のまとめりをとらえましょう p.2、漢字クイズ、L2p.8、多読
4	10/ 27	金	L2「する・される」の関係をつかみましよう」 p.8, L3「文の構造をとらえましよう」 p.21、漢字クイズ、課題 L2、多読
5	11/ 3	金	祝日(文化の日)
6	11/ 10	金	L3「文の構造をとらえましよう」 p.21, L4「前件と後件の関係をつかみましよう」 p.24、漢字クイズ、課題 (L3)、多読
7	11/ 17	金	L4「前件と後件の関係をつかみましよう」 p.24, p.29-31、漢字クイズ、多読
8	11/ 21	火	【金曜授業】中間試験
9	11/ 24	金	休講(駒場祭)
10	12/ 1	金	L6「省略されているものが何か考えましよう」 p.44、多読
11	12/ 8	金	L6「省略されているものが何か考えましよう」 p.44, p49、多読、課題 (L6)、漢字クイズ
12	12/ 15	金	L6「省略されているものが何か考えましよう」 p49、多読、漢字クイズ
13	12/ 22	金	L7「関連のある言葉を探しましよう」 p.52、多読、課題 L7
14	12/ 29	金	冬休み

15	1/5	金	L8「文末に注目して筆者の意見を見抜きましょう」p.67, 多読ビブリオバトル発表の導入、漢字クイズ、復習
16	1/12	金	休講（共通テスト準備）
17	1/19	金	期末試験のお知らせ、多読のビブリオバトル発表、
18	1/26	金	期末試験

中級2 文章

2023年度A1A2

- レベル : 中級2 レベル
- スキル : 文章
- 開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
- 時間 : 08:30 - 10:15 木曜日
- 場所 : 工学部8号館 88M教室
- 学習目標 : 表記のしかた、書きことばと話しことばの違いなどの作文の基礎知識をはじめ、文章を書くための文法、表現を学ぶ。段落内および段落間の構成を考えて、毎回400字程度の作文を書く。学期中に1200字程度の文章を書くことをコースの目標とする。
- 対象 : 中級1文章コースの修了者、またはJLPT N3相当、CEFR B1相当
- テキスト : 『小論文への12のステップ』(スリーエーネットワーク)
- 評価 : 教室活動10% 中間試験20% 期末試験20% 課題50% ・以下の条件を満たしたもののについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース修了者には以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1.単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院 3799-935-2、学部 FEN-JL4p45L1
2.修了証は成績がC以上のnoncreditの学生で希望者にのみ発行される。
3.コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4.30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5.第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6.授業内容と教室は変わる可能性がある。
- 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : ハワード 文江 HOWARD Fumie
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 5	木	オリエンテーション、レベルチェック、L1表記の仕方
2	10/ 12	木	L2文体
3	10/ 19	木	L2&L3モードチェンジ 話し言葉から書き言葉へ
4	10/ 26	木	L3&L4正しい構造の文
5	11/ 2	木	L4
6	11/ 9	木	L4
7	11/ 16	木	中間試験
8	11/ 23	木	【祝日】
9	11/ 30	木	L5文のつながり
10	12/ 7	木	L5&L6小論文によく使われる表現
11	12/ 14	木	L6
12	12/ 21	木	L6&L7段落
13	12/ 28	木	【冬休み】
14	1/ 4	木	L7
15	1/ 11	木	L7
16	1/ 18	木	【休講】補講日

17	1/25	木	期末試験
----	------	---	------

中級2 専門語彙・漢字

2023年度A1A2

レベル	: 中級2
スキル	: その他
開講期間	: 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
時間	: 10:25 - 12:10 水曜日
場所	: 工学部8号館 88M
学習目標	: 日本の生活に必要な語彙、研究生活全般で使用されるアカデミックな語彙に加え、工学系の学生が研究するうえで必要な専門分野の語彙を勉強する。旧日本語能力試験2 - 3級の漢字を中心に選んだ語彙の意味を理解するとともに語彙を用いて文を作成できるようにする。
対象	: 中級1総合コースの修了者、または JLPT N3 相当、CEFR B1 相当
テキスト	: 自主教材
評価	: 教室活動20%、課題15%、クイズ15%、発表10%、中間試験20%、学期末試験20% ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。 1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。 。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0% ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。 その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他	: 1. 単位2認定(ただし、単位が不要な学生も履修可) UTASコード: 大学院3799-936-2、学部FEN-JL4p55L1 2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。 6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。 *【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェック」を受けてください。
担当	: 中村 亜美 NAKAMURA Ami nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 4	水	オリエンテーション レビュー&チャレンジクイズ
2	10/ 11	水	第1課: 漢字1-5 短文作成
3	10/ 18	水	第2課: 漢字6-10 短文作成 1課漢字クイズ
4	10/ 25	水	第3課: 漢字11-15 短文作成 2課漢字クイズ
5	11/ 1	水	第4課: 漢字16-20 短文作成 3課漢字クイズ
6	11/ 8	水	第5課: 漢字21-25 短文作成 4課クイズ
7	11/ 15	水	中間試験(L.1-L.5) 第6課(1): 漢字26,27 課題(発表準備)1
8	11/ 22	水	【休講】補講
9	11/ 29	水	第6課(2): 漢字28,29,30 短文作成 課題(発表準備)2
10	12/ 6	水	第7課: 漢字31-35 短文作成 6課漢字クイズ
11	12/ 13	水	発表
12	12/ 20	水	第8課: 漢字36-40 短文作成 7課漢字クイズ
13	12/ 27	水	第9課: 漢字41-45 短文作成 8課漢字クイズ
14	1/ 3	水	冬休み
15	1/ 10	水	第10課: 漢字46-50 短文作成 9課漢字クイズ

16	1/17	水	【休講】補講
17	1/24	水	学期末試験 (L.6-L.10)

中級3 総合

2023年度A1A2

- レベル : 中級3 レベル
スキル : 総合
開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
時間 : 10:25 - 12:10 月曜日
10:25 - 12:10 水曜日
場所 : 工学部8号館 88M(月)、88L(水)
学習目標 : 大学や日常生活における様々な場面で適切に対応できる日本語運用力を身につけることを目指す。授業では、抽象的なテーマを取り上げ、中級後半レベルの文型・語彙を用いながら、情報を正しく理解し、適切に表現する力を習得するための活動を行う。
対象 : 中級2(各スキル)コースの修了者、またはJLPT N2相当、CEFR B2相当
テキスト : 『中級を学ぼう 日本語の文型と表現82 中級中期』
(スリーエーネットワーク)
テキストは水色の表紙です。
評価 : 教室活動10%、中間試験20%、期末試験20%、課末課題20%、語彙課題15%、作文課題10%、スピーチ5%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他 : 1. 単位4認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院 3799-938-2、学部 FEN-JL4q06L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
* 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
担当 : 鈴木 恵理 SUZUKI Eri, 猪狩 美保 IGARI Miho
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/4	水	オリエンテーション レベルチェックテスト
2	10/9	月	祝日
3	10/11	水	L1
4	10/16	月	L1、語彙課題 L1 DUE
5	10/18	水	L1、L2、語彙課題 L2 DUE、スピーチのイントロ
6	10/23	月	L2
7	10/25	水	L2、課末課題 L1 DUE
8	10/30	月	L3、語彙課題 L3 DUE、
9	11/1	水	L3、課末課題L2 DUE、作文課題(1)イントロ
10	11/6	月	L3、L4、語彙課題 L4 DUE
11	11/8	水	L4、作文課題(1) DUE
12	11/13	月	L4、課末課題 L3 DUE
13	11/15	水	L4、L5、語彙課題 L5 DUE

14	11/ 20	月	復習 (L1-4)
15	11/ 22	水	【休講】補講期間のため、課末課題 L4 DUE
16	11/ 27	月	中間試験 (L1-4)
17	11/ 29	水	L5
18	12/ 4	月	L5、L6、語彙課題 L6 DUE
19	12/ 6	水	L6、中間試験フィードバック
20	12/ 11	月	L6、中間試験フィードバック、作文課題 (2) イントロ、課末課題 L5 DUE
21	12/ 13	水	L6、L7、語彙課題 L7 DUE
22	12/ 18	月	L7、作文課題 (2) DUE
23	12/ 20	水	L7、課末課題 L6 DUE
24	12/ 25	月	L7、L8、語彙課題 L8 DUE
25	12/ 27	水	L8、語彙課題 L9 DUE
26	1/ 1	月	冬休み
27	1/ 3	水	冬休み
28	1/ 8	月	冬休み、課末課題 L7 DUE
29	1/ 10	水	L8、L10、語彙課題 L10 DUE、L9 独習課題 DUE
30	1/ 15	月	L10
31	1/ 17	水	【休講】補講期間のため、課末課題 L8 DUE
32	1/ 22	月	L10、課末課題 L9 DUE
33	1/ 24	水	L9、復習 (L5-10)
34	1/ 29	月	期末試験 (L5-10)、課末課題 L10 DUE

中級3 聴解

2023年度A1A2

- レベル : 中級
スキル : 聴解
開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
時間 : 10:25 - 12:10 木曜日
場所 : 工学部8号館 324C教室
学習目標 : 大学や日常生活における様々な場面で対応可能な中上級の日本語運用力を身につけることを目指す。授業では主に大学での講義や会議、研究発表を聞く力を養う練習を行い、聞くだけでなく、聞いたことをまとめたり要約したりする活動を行う。
対象 : 中級2<聴解>コースの修了者、または JLPT N2 相当、CEFR B2 相当
テキスト : 留学生のためのアカデミックジャパニーズ聴解(中上級)スリーエーネットワーク
評価 : ・教室活動15%, クイズ30%, 課題15%, 中間試験20%, 期末試験20%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他 : 1. 単位2認定(ただし、単位が不要な学生も履修可) UTASコード: 大学院(3799-942-2)、学部(FEN-JL4q15L1)。
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
7. 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
担当 : 藤井 明子 FUJII Akiko
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 5	木	オリエンテーション、L1掃除、レベルチェック
2	10/ 12	木	L2本屋
3	10/ 19	木	L3新幹線のおでこ、L2クイズ
4	10/ 26	木	L4体験プレゼント、L3クイズ、課題 締切
5	11/ 2	木	L6犬の肥満、L4クイズ
6	11/ 9	木	L7卵かけご飯、L6クイズ
7	11/ 16	木	中間試験
8	11/ 23	木	祝日
9	11/ 30	木	L8女性専用車両
10	12/ 7	木	L10落語、L8クイズ、課題 締切
11	12/ 14	木	L11そばをすする音、L10クイズ
12	12/ 21	木	L12将棋、L11クイズ
13	12/ 28	木	冬休み
14	1/ 4	木	L13南極、L12クイズ、課題 締切
15	1/ 11	木	L14明治神宮の森、L13クイズ、

16	1/18	木	休講【補講期間のため】
17	1/25	木	期末試験

中級3 会話

2023年度A1A2

- レベル : 中級
スキル : 会話
開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
時間 : 08:30 - 10:15 火曜日
場所 : 工学部8号館 88L教室
学習目標 : 日常生活のやや複雑な場面において自分の意思を伝え、相手とコミュニケーションが取れるようになる。また、そのために必要な待遇表現を学ぶ。抽象的なテーマについての発表、ディスカッションを通して、アカデミックな場面で必要な口頭表現能力を身につける。
- 対象 : 中級2会話コースの修了者、またはJLPT N2相当、CEFR B2相当
- テキスト : 授業で資料を配付
- 評価 : 教室活動10%, 中間試験25%, 期末試験30%, ショートスピーチ10%, ディベート10%, 課題1(ロールプレイ) 5%, 課題2(ディベート) 10%。
・以下の条件全てを満たしたのものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院3799-943-2, 2. 学部 FEN-JL4q25L1, 2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 大西 由美 ONISHI Yumi
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 3	火	レベルチェッククイズ、オリエンテーション、自己紹介
2	10/ 10	火	ショートスピーチ(グループ)・ピアフィードバック、ショートスピーチ(クラス)イントロ
3	10/ 17	火	ショートスピーチ(クラス)開始、ロールプレイ1、敬語復習
4	10/ 24	火	ロールプレイ2
5	10/ 31	火	ロールプレイ3、 中間試験イントロ
6	11/ 7	火	ロールプレイ4
7	11/ 14	火	中間試験(会話試験)
8	11/ 21	火	休講
9	11/ 28	火	休講
10	12/ 5	火	ディベート導入 トピック決め
11	12/ 12	火	ディベート練習
12	12/ 19	火	ディベート1
13	12/ 26	火	ディベート2
14	1/ 2	火	冬休み
15	1/ 9	火	ディベート3

16	1/16	火	期末試験（口頭発表）準備
17	1/23	火	休講
18	1/30	火	期末試験（口頭発表）

中級3 専門読解

2023年度A1A2

- レベル : 中級3 レベル
スキル : 読解
開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
時間 : 08:30 - 10:15 木曜日
場所 : 工学部8号館 324B教室
学習目標 : 自然科学分野の語彙、表現を学ぶことにより、科学技術日本語の読解力を養成する。『T time!』(東京大学工学部広報誌)の記事を読み、東大における最新の研究内容を知り、理工系の専門用語の語彙力を向上させる。
対象 : 中級2 (各スキル) コースの修了者、またはJLPT N2相当、CEFR B2相当
テキスト : 自主教材
評価 : 教室活動10%、語彙クイズ15%、内容チェッククイズ15%、課題15%、発表5%、中間試験20%、期末試験20%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院 3799-944-2, 学部 FEN-JL4q35L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。

【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
担当 : 猪狩 美保 IGARI Miho
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/5	木	オリエンテーション、レベルチェッククイズ、読解 次世代社会の基幹デバイス～リチウムイオン電池～(化学システム)
2	10/12	木	読解 次世代社会の基幹デバイス～リチウムイオン電池～(化学システム)
3	10/19	木	読解 計算機で地震に挑む(社会基盤)、語彙クイズ1、内容チェッククイズ1
4	10/26	木	読解 万有情報網(電子情報工学)、語彙クイズ2、内容チェッククイズ2
5	11/2	木	読解 多様性が鍵～高齢者にも優しい仮設住宅への取り組み～(建築)、語彙クイズ3、内容チェッククイズ3
6	11/9	木	復習、語彙クイズ4
7	11/16	木	中間試験
8	11/23	木	祝日
9	11/30	木	読解 ロボットに意思は持てるか(情報学境)、内容チェッククイズ4
10	12/7	木	読解 未来の航空機設計最前線!(航空宇宙)、語彙クイズ5、内容チェッククイズ5
11	12/14	木	読解 次世代インターネット実現へ(電子情報工学)、語彙クイズ6、内容チェッククイズ6
12	12/21	木	復習、語彙クイズ7
13	12/28	木	冬休み
14	1/4	木	発表の説明と準備
15	1/11	木	発表

16	1/18	木	休講（補講日のため）
17	1/25	木	期末試験

中級3 文章

2023年度A1A2

- レベル : 中級3 レベル
- スキル : 文章
- 開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
- 時間 : 08:30 - 10:15 水曜日
- 場所 : 工学部8号館 132教室
- 学習目標 : 日本語でレポート、研究計画書などを書くために必要な表現技術や文章力を習得する。必要に応じたメール文の書き方を学ぶ。
- 対象 : 中級 文章コースの修了者、日本語を600時間程度勉強した人、またはJLPT N2相当
- テキスト : 『改訂版 大学・大学院留学生の日本語 作文編』 (アルク)
- 評価 : 教室活動10% 教室内課題作文10% 課題作文30% 中間試験20% 期末試験30%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院 3799-945-2、学部 FEN-JL4q45L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で希望者にのみ発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
*【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 宮瀬 真理 MIYASE Mari
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 4	水	レベルチェック、オリエンテーション
2	10/ 11	水	第5課 テーマを述べる 課題1
3	10/ 18	水	第6課 理由・経過を述べる 課題2
4	10/ 25	水	第7課 定義をする 課題3
5	11/ 1	水	第8課 判明していることを述べる 課題4
6	11/ 8	水	第9課 問題点を述べる
7	11/ 15	水	中間試験
8	11/ 22	水	【休講】補講期間のため
9	11/ 29	水	第10課 引用する 課題5
10	12/ 6	水	第11課 解決策を述べる フォーマルなEメール 課題6
11	12/ 13	水	第12課 手順を述べる 課題7
12	12/ 20	水	第13課 指示詞を使う 課題8
13	12/ 27	水	第14課 研究計画書を書く 課題9
14	1/ 3	水	冬休み
15	1/ 10	水	第14課 研究計画書を書く 課題10
16	1/ 17	水	【休講】補講期間のため

17	1/24	水	期末試験
----	------	---	------

多文化理解プロジェクト

2023年度A1A2

- レベル : 中級3-上級
- スキル : その他
- 開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
- 時間 : 13:00 - 14:45 木曜日
- 場所 : 工学部8号館 88M教室
- 学習目標 : このコースは、留学生同士または留学生と日本人が、互いの文化や社会について協働学習を通して学び合うことを目標としている。授業では、「多文化」「異文化」「相互理解」を主なキーワードに、日常生活を取り巻くさまざまなトピックについて話し合い、その成果を発表やレポートの形でまとめていく。また、地域社会への貢献のひとつとして、日本の中学校への訪問も予定している。（訪問日程は変更になる場合がある）
- 対象 : ・ 中級2/中級3総合コースの修了者、またはJLPT N2/N1相当、CEFR B2/B2+相当
・ 日本人学生
- テキスト : 自主教材
- 評価 : 教室活動・参加度20% 中間試験 25%、課題(プロジェクトワーク) 25%、期末試験 30%
1. 以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 期末試験の受験および必要な課題の提出
2. コース修了者には以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
3. 中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可)
UTAS コード: 大学院 3799-034-2, 学部 FEN-CO4453L1.
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- *【重要】第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」を受けてください。オリエンテーションに出られない人、出られなかった人は、オフィスにメールをください。
- 担当 : 牛山 和子 USHIYAMA Kazuko
nihongo@jlse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/5	木	オリエンテーション 多文化理解とは何か(1)
2	10/12	木	多文化理解とは何か(2) 日本・母国の文化を知る1
3	10/19	木	日本・母国の文化を知る(3) ・ 学びの場(学校制度、その他の学びの場と学習方法)
4	10/26	木	日本・母国の文化を知る(4) ・ 衣食住(生活を支える文化)
5	11/2	木	日本・母国の文化を知る(5) ・ 仕事と余暇(文化・芸能・スポーツなど)
6	11/9	木	中学校訪問のための準備(発表・交流活動の準備)(1)
7	11/16	木	中間試験
8	11/23	木	祝日
9	11/30	木	中学校訪問のための準備(発表・交流活動の準備)(2)

10	12/ 7	木	日本の中学生との交流・自国の文化についての紹介、交流活動 * 訪問日は変わる可能性もある
11	12/ 14	木	多文化共生について考える (1) ・中学生との交流から得たもの (ディスカッション、振り返り)
12	12/ 21	木	多文化共生について考える 2
13	12/ 28	木	冬休み
14	1/ 4	木	多文化理解・多文化共生のためにできること クラス発表の準備
15	1/ 11	木	クラス発表
16	1/ 18	木	休講 (補講)
17	1/ 25	木	期末レポート (期末試験) 今学期の振り返り

上級1 総合

2023年度A1A2

- レベル : 上級1
スキル : 総合
開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
時間 : 10:25 - 12:10 水曜日
08:30 - 10:15 金曜日
場所 : 工学系8号館 (水) 132教室 / (金) 88M教室
学習目標 : 本コースでは、日本の新聞などに掲載された文章をもとに、学生生活や日常生活を取り巻くさまざまな話題を取り上げ、日本社会や文化への理解を深めながら、上級レベルの4技能をバランスよく身につけることを目標とする。クラスでは、ピアラーニング、アクティブラーニングを取り入れた学習を中心に据え、クラスメートと協働しながら、1) 語彙・表現力、2) 読解力、3) 聴解力 および 4) アカデミックプレゼンテーションやアカデミックライティングの力も伸ばしていく。
- 対象 : 中級3 (各スキル) コースの修了者、またはJLPT N1相当、CEFR B2+相当
テキスト : 『留学生のための時代を読み解く上級日本語』 第3版 スリーエーネットワーク
評価 : 教室活動・その他 15% 課題 20% プレゼンテーション 10% リアクションシート 10% 中間試験 20% 期末試験 25%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
 - 1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
 - ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
 - ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院(3799-939-2)、学部 (FEN-JL4r08L1)
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めないが、本コースの履修を決めている場合は、初日に出席することが強く期待される。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
7. 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 宮瀬 真理 MIYASE Mari, 牛山 和子 USHIYAMA Kazuko
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 4	水	レベルチェックテスト、オリエンテーション
2	10/ 6	金	トピック「生活」 L1-1
3	10/ 11	水	トピック「生活」 L1-2
4	10/ 13	金	トピック「生活」 L1-3 提出：リアクションシート
5	10/ 18	水	トピック「生活」 L5-1
6	10/ 20	金	トピック「生活」 L5-2
7	10/ 25	水	トピック「生活」 L5-3 提出：リアクションシート
8	10/ 27	金	アカデミックプレゼンテーション + ディスカッション (1)

9	11/ 1	水	トピック「少子高齢化」 L6-1
10	11/ 3	金	祝日
11	11/ 8	水	トピック「少子高齢化」 L6-2
12	11/ 10	金	トピック「少子高齢化」 L6-3 提出：リアクションシート 復習 L1/L5/L6
13	11/ 15	水	中間試験
14	11/ 17	金	トピック「少子高齢化」 L9-1
15	11/ 21	火	トピック「少子高齢化」 L9-2 * 金曜日授業振替 (11/24)
16	11/ 22	水	【休講】 補講
17	11/ 24	金	【休講】 駒場祭
18	11/ 29	水	トピック「少子高齢化」 L9-3 提出：リアクションシート
19	12/ 1	金	トピック「教育」 L11-1
20	12/ 6	水	トピック「教育」 L11-2 提出：リアクションシート
21	12/ 8	金	トピック「企業と労働」 L17-1
22	12/ 13	水	トピック「企業と労働」 L17-2
23	12/ 15	金	トピック「企業と労働」 L17-3 提出：リアクションシート
24	12/ 20	水	トピック「環境と人間」 L25-1
25	12/ 22	金	トピック「環境と人間」 L25-2
26	12/ 27	水	トピック「環境と人間」 L25-3 提出：リアクションシート
27	12/ 29	金	冬休み
28	1/ 3	水	冬休み
29	1/ 5	金	トピック科学技術と人間」 L20-1
30	1/ 10	水	アカデミックプレゼンテーション + ディスカッション (2)
31	1/ 12	金	【休講】 共通テスト
32	1/ 17	水	【休講】 補講
33	1/ 19	金	トピック科学技術と人間」 L20-2
34	1/ 24	水	トピック科学技術と人間 L20-3 復習 L9/L11/L17/L20/L25
35	1/ 26	金	期末試験

上級1 聴解

2023年度A1A2

- レベル : 上級 1
- スキル : 聴解
- 開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
- 時間 : 08:30 - 10:15 水曜日
- 場所 : 工学部8号館 324C教室
- 学習目標 : 日本の社会や文化に関するニュースやスピーチを視聴し、背景知識や語彙を学習して聞き取れるようにする。上級レベルで求められる聴解ストラテジーを身につける。
- 対象 : 中級3聴解コースの修了者、またはJLPT N1相当、CEFR B2+相当
- テキスト : 『留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ聴解(上級)』スリーエーネットワーク
- 評価 : 教室活動20%、課題20%、クイズ10%、中間試験25%、期末試験25%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院3799-927-2、学部FEN-JL4r16L1, 2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。 6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席してオリエンテーションとレベルチェックテストを受けてください。
- 担当 : 藤井 明子 FUJII Akiko
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 4	水	オリエンテーション, レベルチェック,L1
2	10/ 11	水	L2
3	10/ 18	水	L3, クイズL2
4	10/ 25	水	L4, クイズL3, 課題 1 締切
5	11/ 1	水	L6,クイズL 4
6	11/ 8	水	L7,クイズ L6
7	11/ 15	水	中間試験
8	11/ 22	水	休講【補講期間のため】
9	11/ 29	水	L8, 中間試験FB
10	12/ 6	水	L10, クイズL8, 課題 2 締切
11	12/ 13	水	L11, クイズ L10
12	12/ 20	水	L12, クイズL11
13	12/ 27	水	L13、クイズL12
14	1/ 3	水	冬休み
15	1/ 10	水	L14,クイズL13、課題 3 締切
16	1/ 17	水	休講【補講期間のため】
17	1/ 24	水	期末試験

上級1 会話

2023年度A1A2

- レベル : 上級 レベル
スキル : 会話
開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
時間 : 10:25 - 12:10 木曜日
場所 : 工学部8号館 88L教室
学習目標 : 様々な社会問題についてのディスカッション、インタビュー調査、発表プレゼン、日本人学生との会話等様々な活動を通して、さらなる口頭表現の技術を習得することを目指す。
対象 : 中級3会話コースの修了者、JLPT N1相当、またはCEFR B2+相当
テキスト : 日本語超級話者へのかけはし きちんと伝える技術と表現 (スリーエーネットワーク)
評価 : 教室活動10%、語彙クイズ20%、課題10%、ショートスピーチ10%、中間試験25%、期末試験25%
・以下の条件を全て満たしたものについて、コース修了とみなす。 1) 出席率70%以上 2) 期末試験もしくは課題を受験
・コース修了者には以下の基準で成績を付与する。 A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他 : 1. 単位(2)認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院 3799-928-2, 学部 FEN-JL4r26L1.
2. 修了証は成績がC以上のnoncreditの学生で希望者にのみ発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
* 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
担当 : 内田 あゆみ UCHIDA Ayumi
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 5	木	オリエンテーション、レベルチェッククイズ
2	10/ 12	木	L1、L1語彙クイズ締切
3	10/ 19	木	L2、L2語彙クイズ締切
4	10/ 26	木	L3、L3語彙クイズ締切
5	11/ 2	木	L3、L4、L4語彙クイズ締切
6	11/ 9	木	L4
7	11/ 16	木	中間試験
8	11/ 23	木	祝日
9	11/ 30	木	L5、L5語彙クイズ締切
10	12/ 7	木	L5、L6、L6語彙クイズ締切
11	12/ 14	木	L6、L7、L7語彙クイズ締切
12	12/ 21	木	L7、L8、L8語彙クイズ締切
13	12/ 28	木	冬休み
14	1/ 4	木	L8、L9、L9語彙クイズ締切
15	1/ 11	木	L9

16	1/18	木	【休講】補講期間のため
17	1/25	木	期末試験

上級1 読解

2023年度A1A2

- レベル : 上級
スキル : 読解
開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
時間 : 10:25 - 12:10 金曜日
場所 : 工学部8号館 123
学習目標 : 新聞・エッセイ・小説など日本社会にいてのさまざまな文章を通して、クリティカル・リーディング力を身につける
対象 : 中級3読解コースの修了者、またはJLPT N1相当、CEFR B2+相当
テキスト : 『改訂版 大学・大学院留学生の日本語 論文読解編』アカデミック・ジャパニーズ研究会編 アルク
発売日: 2015/5/28 (改訂版)
ISBN-9784757426337
評価 : 中間試験 25% 期末試験 25% クイズ10% 読解課題20% 作文課題10% 教室活動10%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0% ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院3799-929-2、学部FEN-JL4r36L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
7. (インテンシブ初級 と のみ) 授業のスピードが速いため、十分な予習と復習が必要である。
* 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。

担当 : 金 瑜眞 (キム ユジン) KIM Youjin
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 6	金	オリエンテーション レベルチェッククイズ
2	10/ 13	金	読解1
3	10/ 20	金	L1 読解2 クイズ1 読解課題1締め切り
4	10/ 27	金	L2 読解3 クイズ2 読解課題2締め切り
5	11/ 3	金	祝日
6	11/ 10	金	L3 読解4 クイズ3 読解課題3締め切り
7	11/ 17	金	L4 読解5 クイズ4 読解課題4締め切り
8	11/ 21	火	中間試験, 読解課題5締め切り
9	11/ 24	金	休講
10	12/ 1	金	L5 読解6 クイズ5
11	12/ 8	金	L6 読解7 クイズ6

12	12/ 15	金	L7 読解8 クイズ7, 読解課題6,7 締め切り
13	12/ 22	金	L8 読解9 クイズ8 作文課題締め切り
14	12/ 29	金	冬休み
15	1/ 5	金	L9 読解10 クイズ9
16	1/ 12	金	休講
17	1/ 19	金	L10 クイズ10
18	1/ 26	金	期末試験

上級1 文章

2023年度A1A2

- レベル : 上級 レベル
スキル : 文章
開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
時間 : 08:30 - 10:15 木曜日
場所 : 工学部8号館 324C教室
学習目標 : 日本語のレポートや論文の表現や構成を学び、書けるようになることを目指す。
対象 : 中級3<文章>コースの修了者、または JLPT N1 相当、CEFR B2+相当
テキスト : アカデミック・ジャパニーズ研究会編著『改訂版 大学・大学院留学生の日本語論文作成編』(アルク)
評価 : 教室活動5% 参加度5% 中間試験20% 期末試験20% 課題50%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。
その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院3799-930-2、学部FEN-JL4r46L1, 2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。 6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
担当 : 藤井 明子 FUJII Akiko
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 5	木	オリエンテーション/レベルチェック
2	10/ 12	木	第1課「作文の基本1」 第2課「作文の基本2」 第3課「課題の提示」
3	10/ 19	木	第4課「目的の提示」 課題1 締切
4	10/ 26	木	第5課「定義と分類」
5	11/ 2	木	第6課「図表の提示」, 課題2 締切
6	11/ 9	木	第8課「対比と比較」,
7	11/ 16	木	中間試験
8	11/ 23	木	祝日
9	11/ 30	木	第9課「原因の考察」, 中間試験フィードバック
10	12/ 7	木	第10課「列挙」
11	12/ 14	木	第11課「引用」
12	12/ 21	木	第12課「同意と反論」 課題3締切
13	12/ 28	木	冬休み
14	1/ 4	木	第13課「帰結」
15	1/ 11	木	第14課「結論の提示」
16	1/ 18	木	休講【補講期間のため】
17	1/ 25	木	期末試験、課題4 締切

上級2 総合

2023年度A1A2

レベル	: 上級 2
スキル	: 総合
開講期間	: 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
時間	: 10:25 - 12:10 水曜日
場所	: 工学部5号館 54教室
学習目標	: 大学や日常生活のあらゆる場面で適切に対応できる上級レベルの文型・語彙を用いながら上級の4技能を身につけることを目指す。自分の意見や主張を適切に発信する力を習得する活動(ディスカッションや発表など)を行う。授業では、日本の文化、日本人の考え方や価値観を知り、異文化理解を深める。
対象	: 上級 1 < 総合 1 > コースの修了者、またはJLPT N1 レベル以上、CEFR C1 相当
テキスト	: 自主教材
評価	: 教室活動10%、小テスト15%、宿題15%、中間試験20%、期末プロジェクト10%、期末試験20%、作文10% ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。 1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験 ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0% ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他	: 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院(3799-946-2)、学部 (FEN-JL4r07L1), 2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めないが、本コースの履修を決めている場合は、初日に出席することが強く期待される。 6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。 zoom URL:
担当	: 金 瑜眞 (キム ユジン) KIM Youjin nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 4	水	オリエンテーション、レベルチェックテスト
2	10/ 11	水	新聞記事を読む(1)、課題1(作文)配布
3	10/ 18	水	読解1、課題1(作文)締切
4	10/ 25	水	読解2、ディスカッション説明、言葉クイズ1(Reading1)
5	11/ 1	水	リスニング1、ディスカッション、言葉クイズ2(R2)、課題2(作文)配布
6	11/ 8	水	読解3、課題2(作文)締切
7	11/ 15	水	中間試験
8	11/ 22	水	【休講】補講期間のため
9	11/ 29	水	読解4、期末発表の説明、中間試験Feedback
10	12/ 6	水	読解5、言葉クイズ3(R4)、期末発表の準備1(テーマ締切)
11	12/ 13	水	新聞記事を読む(2)、言葉クイズ4(R5)、期末発表の準備2(アウトライン締切)
12	12/ 20	水	ディスカッション、期末発表の準備3(PPT下書き締切)
13	12/ 27	水	リスニング2、期末発表の準備4(PPT清書締切)
14	1/ 3	水	冬休み

15	1/10	水	期末発表（期末プロジェクト）
16	1/17	水	【休講】補講期間のため
17	1/24	水	期末試験

上級2 会話

2023年度A1A2

- レベル : 上級 2
- スキル : 会話
- 開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
- 時間 : 10:25 - 12:10 金曜日
- 場所 : 工学部8号館 88L教室
- 学習目標 : 様々な社会問題についてのディスカッション、発表などの活動を通して、さらなる口頭表現の技術を習得し、批判的な思考力を養うことを目指す。
このクラスでは、日常的な会話のための表現や言い回しなどは扱わない。
- 対象 : 上級会話コースの修了者、日本語を900時間以上勉強した人、またはJLPT N1レベル以上
- テキスト : テキストは使用しない
- 評価 : 教室活動10% 参加度・貢献度 10% ショートスピーチ10% 中間口頭発表 20% 期末口頭発表 20% 課題 30%
・以下の条件を全て満たしたものについて、コース修了とみなす。 1) 出席率 70%以上 2) 期末試験もしくは課題を受験
・コース修了者には以下の基準で成績を付与する。 A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位(2)認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院 3799-948-2, 学部 FEN-JL4r27L1.
2. 修了証は成績がC以上の学生で希望者にのみ発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
7. 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 片岡 さゆり KATAOKA Sayuri
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 6	金	オリエンテーション、復習クイズ
2	10/ 13	金	自己紹介、社会文化テーマについて意見を述べる - 1
3	10/ 20	金	ディスカッション(1)
4	10/ 27	金	ディスカッション(2), 課題 イントロ、中間試験説明
5	11/ 3	金	祝日
6	11/ 10	金	課題 発表
7	11/ 17	金	中間試験(口頭発表)
8	11/ 21	火	ディスカッション(3)
9	11/ 24	金	休講(駒場祭)
10	12/ 1	金	社会文化テーマについて意見を述べる 2
11	12/ 8	金	ディスカッション(4)、課題 イントロ
12	12/ 15	金	課題 発表 1

13	12/ 22	金	課題 発表 2, 期末試験の説明
14	12/ 29	金	冬休み
15	1/ 5	金	ディスカッション(5)
16	1/ 12	金	休講 (共通テスト)
17	1/ 19	金	期末試験準備
18	1/ 26	金	期末試験 (ディスカッション)

上級2 文章

2023年度A1A2

- レベル : 上級 レベル2
- スキル : 文章
- 開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
- 時間 : 10:25 - 12:10 木曜日
- 場所 : 工学部8号館 324B教室
- 学習目標 : 自分が関心ある分野の論文を3本以上読み、まとまった内容の論理的文章をアカデミックな文章記述の基本的な形式に則って書けるようになる。
- 対象 : 上級1(総合・会話・文章)コースの修了者、またはJLPT N1レベル以上、CEFR C1相当
- テキスト : 『大学生と留学生のための論文ワークブック』(くろしお出版)
- 評価 : 教室活動10%、参加度10%、中間試験20%、期末試験(最終成果物)30%、課題30%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。
その場合、評価の80%が成績に反映される。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院3799-950-2、学部FEN-JL4r47L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 猪狩 美保 IGARI Miho
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/5	木	オリエンテーション、レベルチェック
2	10/12	木	論文の構成、コンセプト・マップの作成
3	10/19	木	論文のテーマ報告
4	10/26	木	序論の書き方の確認
5	11/2	木	参考文献について報告する、問題提起文を書く
6	11/9	木	アウトラインを考える、序論を書く
7	11/16	木	中間試験(中間報告会)、序論の検討・修正
8	11/23	木	祝日
9	11/30	木	本論を書く
10	12/7	木	本論の検討・修正
11	12/14	木	結びを書く
12	12/21	木	結びの検討・修正
13	12/28	木	冬休み
14	1/4	木	全体を書き直す
15	1/11	木	論文を完成させる
16	1/18	木	休講(補講日のため)

17	1/25	木	期末試験（論文の提出、最終報告会）
----	------	---	-------------------

上級 日本組織事情 A

2023年度A1A2

- レベル : 上級
スキル : その他
開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
時間 : 10:25 - 12:10 火曜日
場所 : 工学部8号館 88L教室
学習目標 : 日本の組織で就職やインターンシップをするために必要な知識、スキル、ビジネスマナーなどを実践的に養う。
- 対象 : 日本語 中級3を修了した人、又はJLPT N1相当、学部3年生、修士1年生・2年生、博士2年生・3年生、交換留学生、USTEP
- テキスト : 自主教材
- 評価 : 教室活動15%、課題45%、発表20%、期末試験20%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。
その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位2
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 古市 由美子 FURUICHI Yumiko, 佐野 理恵 SANO Rie
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/3	火	オリエンテーション・自己紹介
2	10/10	火	日本の就職事情
3	10/17	火	エントリーシートの対策1 (*自己PR)
4	10/24	火	エントリーシートの対策2 (*学生時代頑張ったこと)
5	10/31	火	エントリーシートの対策3
6	11/7	火	業界研究発表1 中間試験
7	11/14	火	業界研究発表2 中間試験
8	11/21	火	休講
9	11/28	火	中休み
10	12/5	火	エントリーシートの対策4 (*志望動機)
11	12/12	火	内定者・OB/OGの話を聞く
12	12/19	火	面接1
13	12/26	火	面接2
14	1/2	火	冬休み
15	1/9	火	面接3
16	1/16	火	ビジネス場面における敬語
17	1/23	火	補講
18	1/30	火	ビジネスメール・報告書書き方、*期末試験

上級 日本組織事情 B

2023年度A1A2

- レベル : 上級
スキル : その他
開講期間 : 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
時間 : 13:00 - 14:45 火曜日
場所 : online
学習目標 : 日本の組織で就職やインターンシップをするために必要な知識、スキル、ビジネスマナーなどを実践的に養う。
- 対象 : 日本語 中級3を修了した人、又はJLPT N1相当、学部3年生、修士1年生・2年生、博士2年生・3年生、交換留学生、USTEP
*メインキャンパスが本郷キャンパス以外の学生
- テキスト : 自主教材
- 評価 : 教室活動15%、課題45%、発表20%、期末試験20%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位 認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院3799-951-2、学部FEN-JL4r55L1,
2. 修了証は成績が C 以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30 分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3 回の遅刻または早退は 1 回の欠席とみなす。
5. 第 1 週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
ZOOM ID:870 4554 7683
- 担当 : 古市 由美子 FURUICHI Yumiko, 佐野 理恵 SANO Rie
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 3	火	オリエンテーション・自己紹介
2	10/ 10	火	日本の就職事情
3	10/ 17	火	エントリーシートの対策 1 (* 自己PR)
4	10/ 24	火	エントリーシートの対策 2 (* 学生時代頑張ったこと)
5	10/ 31	火	エントリーシートの対策 3
6	11/ 7	火	業界研究発表 1 中間試験
7	11/ 14	火	業界研究発表 2 中間試験
8	11/ 21	火	休講
9	11/ 28	火	中休み
10	12/ 5	火	エントリーシートの対策 4 (* 志望動機)
11	12/ 12	火	内定者・OB/OGの話聞く
12	12/ 19	火	面接 1
13	12/ 26	火	面接 2
14	1/ 2	火	冬休み
15	1/ 9	火	面接 3

16	1/16	火	ビジネス場面における敬語
17	1/23	火	補講
18	1/30	火	ビジネスメール・報告書書き方、* 期末試験

ビジターセッション・日本事情(13:00-14:30)

2023年度A1A2

レベル	: 全レベル
スキル	: 該当無し
開講期間	: 2023/ 10/ 03 - 2024/ 01/ 30
時間	: 13:00 - 14:45 水曜日
場所	: 対面 : 工学部8号館 88L
学習目標	: * 日本や日本文化について日本人シニアボランティアの方々とはさまざまなトピックで会話をする事で日本語の上達を目指します。また、日本に関する知識(文化、社会、日常生活、イベントなど)を豊かにすることもできます。 ・好きなトピックについて日本語で話す ・日本語や日本文化について知識のある人に質問する ・少人数(2~3名)のグループで会話を楽しむ * 文化イベントを通して、日本の文化に触れる。文化イベントは事前申し込みが必要(詳細は後日メールで通知)
対象	: 全レベルの学習者
テキスト	: なし
評価	: 単位なし
その他	: 学期の途中からでも参加できます。来られない週があっても大丈夫です。
担当	: 牛山 和子 USHIYAMA Kazuko, 早坂 美和子 HAYASAKA Miwako nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 4	水	休講
2	10/ 11	水	休講
3	10/ 18	水	オリエンテーション 自由会話
4	10/ 25	水	自由会話
5	11/ 1	水	文化イベント or 自由会話
6	11/ 8	水	文化イベント or 自由会話
7	11/ 15	水	休講
8	11/ 22	水	補講
9	11/ 29	水	着物ワークショップ
10	12/ 6	水	折り紙ワークショップ
11	12/ 13	水	文化イベント or 自由会話
12	12/ 20	水	休講
13	12/ 27	水	休講
14	1/ 3	水	冬休み
15	1/ 10	水	書道ワークショップ
16	1/ 17	水	補講
17	1/ 24	水	休講